

お問い合わせ先

三原の光を観よう、  
魅せよう。…… 22



瀬戸内三原  
築城450年事業

「ふるさと三原」を次の世代へと伝えていく連載企画。県立広島大学三原キャンパスの学生と三原の歴史や文化を再発見していきます。



人間福祉学科2年  
佐藤美咲さん

小早川隆景は慶長2(1597)年、三原城で65年の生涯に幕を閉じました。遺体は西宮の法常寺で荼毘に付されたと伝わっています。今月は佐藤美咲さんと法常寺を訪れ、住職の神原祥弘さんにお話を聞きました。

「二」法常寺は竹原小早川家の菩提寺で、もとは竹原市の木村城内にありました。竹原小早川家の当主だった隆景が沼田小早川家の跡を継いで、本郷の新高山に本拠を構えた際、一緒に移されたそうです」と神原さん。

「そして、隆景が三原城を築いた際、この場所に移されたのですね」と佐藤さん。

「そうです。隆景は法常寺に西の山城としての役割も持たせました。山門から境内へ続く道が曲がっているのは、敵が簡単に進入できないようにするための工夫です。城の出入り口と同じ構造なんですよ」

こういう造りを  
ますがたこぐち  
枿形虎口と  
言います



「隆景は法常寺の位置や構造を綿密に計画していたわけですね」と佐藤さん。

市街地の西側が見渡せますね!



「二」住職、ここでは隆景の葬儀が行なわれたと聞きました」

「境内で葬儀と火葬を営みました。当時、故人の魂は火葬した場所に残るとされ、供養のために建てられたのがこの小祠です。隆景のお骨は沼田小早川家の菩提寺である米山寺に安置されています」



小祠の前で  
手を合わせます

「隆景の命日は6月12日と伝わっていますよね」と佐藤さん。

「数年前までは、旧暦の命日に、町内の人が中心となって隆景祭りを行なっていました。佐藤さん、隆景が寄進したと伝わ

る品を見てみませんか」とお寺の中へ。



鳳凰の姿が  
彫られています

「香合と呼ばれる、お香を炊くときに使う入れ物です」

「隆景が手にとったかもしれないと考えると触れるのも緊張する」と佐藤さん。

「こちらは小祠にまつられていた坐像です。隆景の晩年の姿といわれていますよ」



江戸時代中期以降に製作されたと伝わる

「すごく貴重な物を見せていただいたり、話をお聞きしたりして、隆景公をより身近に感じることができました」と佐藤さん。皆さんも法常寺で歴史に触れてみませんか。

☎築城450年事業推進担当室

☎0848-610450

あ・と・が・き

主人公が本能寺の変の前日にタイムスリップし、織田信長に出会うという奇想天外な物語の映画「本能寺ホテル」が先月、公開されました▼本能寺で明智光秀に信長が討たれた後、天下統一を成し遂げた豊臣秀吉から全幅の信頼を寄せられていた小早川隆景。三原のまちは隆景の築いた三原城の城下町として発展しました▼今では空に飛行機が飛び交い、夢の高速鉄道と言われた新幹線も往来する三原。もしもタイムスリップできるなら、隆景公にそんなまちなようすを報告したいです(Y)

税などの納期 (普通徴収)

- 固定資産税・都市計画税(第4期)
  - 国民健康保険税(第8期)
  - 介護保険料(第8期)
  - 後期高齢者医療保険料(第8期)
- 納期限 28日(火)

夜間収納窓口(19時まで)  
毎週木曜日

航空機の騒音測定結果(12月分) (Lden)

- ▶正広局(本郷町善入寺正広)=51.6
- ▶本郷局(本郷町船木川西上)=53.5

三原市の人口(12月31日現在)

※外国人住民を含む。  
※( )内は前年同月との比較。

世帯数	44,069 世帯 (+94)
人口	96,982 人 (-867)
男	46,474 人 (-303)
女	50,508 人 (-564)

人口移動の詳細については  
広島県 人口移動 月報 で  
検索